

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	札幌学院大学
設置者名	学校法人 札幌学院大学

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>授業計画の作成・公表に係る取組みは、シラバス作成にあたってのガイドラインを制定し、毎年シラバスを記載する前に教員へ配布した上で作成しています。また、作成されたシラバスは本学ホームページ及び学内システムに3月中旬頃に公開しています。</p> <p>なお、シラバス作成ガイドラインで定めた記載事項は、以下の点を記載するように定めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 授業のねらい ② 履修者が到達すべき目標 ③ 授業の進め方、学修上の助言 ④ アクティブ・ラーニングの要素の有無 ⑤ ICTを活用した双方向型授業の有無 ⑥ 授業内容・計画・事前事後学修 ⑦ 授業科目に関連する実務経験の内容とその経験を活かした授業の展開 ⑧ 成績評価の基準と方法、課題に対するフィードバックの方法 ⑨ オフィスアワー 	
授業計画書の公表方法	<p>本学ホームページ及び学内システムに公表</p> <p>https://newportal.sgu.ac.jp/campusweb/slbsskgr.do</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>履修方法については、それぞれの学部や学科で課程修了の要件を満たして学士の学位を取得すること、学科で定めた教育目標を図式化してわかりやすくするために、履修要項にカリキュラムマップを提示しています。</p> <p>評価は、授業中の小テストの評価や授業の最後に行うリアクションペーパーの提出状況やレポート課題、定期試験の評価、実技や実習などの学習状況を総合的に判断し評価します。</p> <p>また、学生と教員が面談を行い学修意欲に変化がないか、変化があった場合に何が原因かを聞き取り、関係する教職員でサポートするようにしています。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	

<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本学では成績評価の素点を次の基準でG P (Grade Point) に換算し、計算式に基づいてG P Aを算出しております。</p> <p>算出したG P Aは成績表にて学生へ通知されますので、学生は当該期における学修の成果を質的に把握することが可能です。</p> <p>なお履修要項にはG P Aの分布図を掲載しておりますので、学生は自らの相対的位置を理解することが可能です。</p> <p>また大学では、G P Aを履修指導のほか、成績優秀者・留学・奨学金受給などの判定の基礎資料として活用しています。</p> <p>なお、本学の成績評価の判定基準は以下の通りです。</p> <p>秀(S) 100点～90点 GP・・・4</p> <p>優(A) 89点～80点 GP・・・3</p> <p>良(B) 79点～70点 GP・・・2</p> <p>可(C) 69点～60点 GP・・・1 ここまでが合格</p> <p>不可(D) 59点以下 GP・・・0</p> <p>G P A算出方法は以下の通りです。</p> <p>過年度からの累積に加え半期及び1年間におけるG Pの単位当たりの平均値で求めます。</p> $\frac{[4 \times \text{秀(S) 単位数} + 3 \times \text{優(A) 単位数} + 2 \times \text{良(B) 単位数} + 1 \times \text{可(C) 単位数}]}{\text{履修登録単位数}}$ <p>・「過年度からの累積」に加え「半期」及び「1年間」におけるG Pの単位当たりの平均値で求めます。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	<p>G P Aの算出基準や分布図は人文学部及び心理学部履修要項では67ページから68ページに、経営学部、経済学部及び法学部履修要項では64ページから65ページにそれぞれ掲載しています。</p> <p>履修要項は、年度初めのガイダンス時に学生に配布しています。なお、学生以外に必要な方は教育支援課へ問い合わせがあれば無料で配布しています。</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>各学科で定めた「ディプロマ・ポリシー」をもとに、学科で定めた学修成果を満たし、所定の科目及び単位を修得した学生に学士を与えていますが、卒業判定は札幌学院大学学則第47条及び札幌学院大学組織規程第10条で定めた構成員が審議し、作成した卒業判定資料に基づき各学部教授会において厳正に判定を行っています。</p> <p>なお、「ディプロマ・ポリシー」は全学生に配布している履修要項に掲載して周知しています。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	<p>ディプロマ・ポリシーとしてホームページ及び履修要項に掲載しています。</p> <p>https://www.sgu.ac.jp/information/j09tjo0000d2fqx-att/3policy.pdf</p>